

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/01/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.72	0.03
JPY/THB	0.2505	-0.0019
USD/JPY	130.67	1.07
EUR/THB	35.57	0.06
EUR/USD	1.0872	0.0016
USD/CNH	6.777	-0.005
SGD/THB	24.82	0.03
AUD/THB	23.00	0.21
USD/INR	81.39	0.27
USD Index	102.14	0.13

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.951	0.016
10Y (THB)	2.458	0.017
5Y (USD)	3.620	0.059
10Y (USD)	3.510	0.031

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,928.6	0.4
WTI (Oil)	81.62	0.31
Copper	9,356.0	32.0

Stock

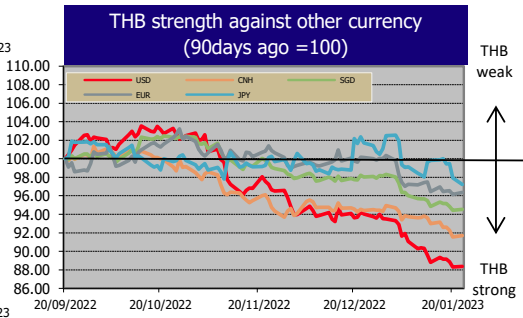
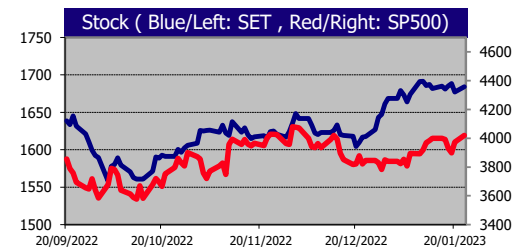
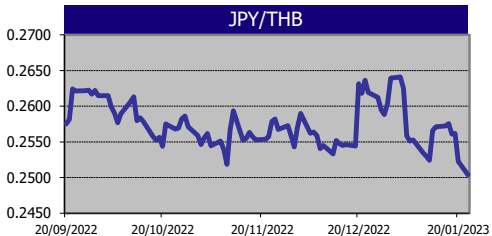
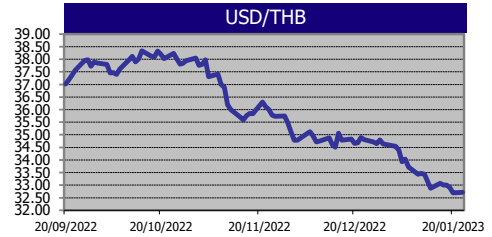
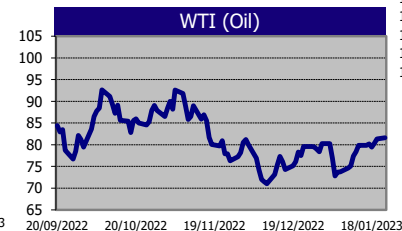
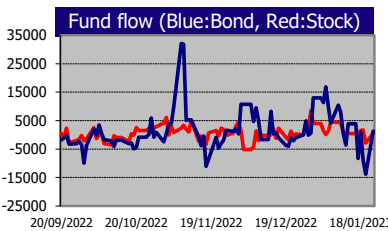
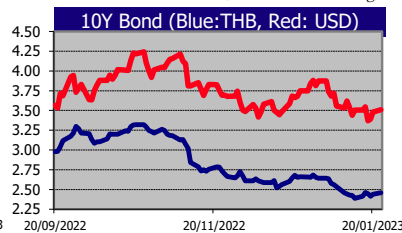
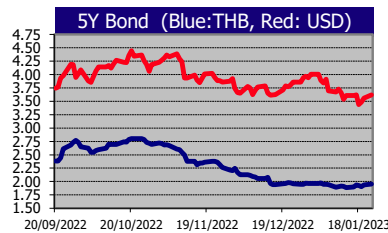
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,684.04	6.79
NIKKEI (JP)	26,906.04	352.51
DOW (US)	33,629.56	254.07
S&P500 (US)	4,019.81	47.20
SHCOMP (CN)	3,264.81	0.00
DAX(GER)	15,102.95	69.39

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	472	3346.6
Bond net flow	1,354	15185.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは序盤に直近安値を更新するも、その後はレンジでの推移となった。32パーツ台後半でスタートしたドルパーツは、先週末からの流れを引き継ぐ格好で上値重く推移。一時32パーツ台半ば付近まで下落し、およそ10カ月ぶりの安値を更新。ただし、25日(水)には今年最初のタイ中銀による金融政策委員会を控え、26日の米第4四半期GDPをはじめ米国重要経済指標の発表も予定されている中、ドルパーツは同水準で下げ止まり、32パーツ台後半まで反転上昇する展開に。その後は米金利が上げ幅を縮小させる動きに弱含む場面を見せながらも32パーツ台後半での推移が継続。そのまま32.72レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇した。129円台後半でスタートしたドル円は序盤、対ユーロでのドル売りが波及する格好で上値重く推移し、一時129円ちょうど付近まで下落する場面を見せた。ただ、その後日銀により実施された5年物共通担保オペを受け、円金利が低下すると幅広い通貨に対し円が売られ、ドル円も反転上昇する展開に。海外時間に入っても流れは変わらず、ドル円は一時131円に迫る勢いでの上昇を見せた。終盤、米金利が上げ幅を縮小させると、ドル円もやや値を戻し、130.67レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

明日、今年最初のタイ中銀(BOT)による金融政策委員会(MPC)が開催される。マーケットのコンセンサスは0.25%の利上げとなっているが、注目すべきはどこまで利上げを行うのか、ということになる。昨年から3回連続での利上げを行ってきたBOTであるが、その間、声明文や当局者の発言からは金融政策に対するスタンスについて大きな変更は見られていないという理解である。ただ、足もとは状況も大きく変わっている。中国のゼロコロナ政策撤廃、米国の利上げペース鈍化(次回FOMCにおける利上げ幅の市場予想は0.25%)等を受けて、今後の金融政策の先行きについてのヒントを探ることになりそう。また、直近の日銀会合では結果発表直後に相場が大きく動く事態となっているが、その点、BOTはこれまで相場の混乱を起こすことなく金融引き締めを実行できている。ただ、今回は旧正月中での会合であり、アジアの多くの国が休暇中での会合となっている。内容次第では相場が大きく動く可能性があることにも、念のため留意しておきたい。(末廣)